

日本ヒューマン・ケア心理学会 第24回総会 議事録

意思表明期日：2022年10月10日（月）～10月15日（土）

場 所：Google フォーム

方 法：

- ① 総会開催通知はがきの総会出欠連絡票・委任状に必要事項を記入し、2022年10月7日（金）までに事務局宛へ返送する。
- ② 総会開催通知、あるいは事務局から会員宛へ配信された総会開催通知メールに記載されたURLないしはQRコードに、意志表明期間中にアクセスして表決用フォームへ移動する。
- ③ 表決用フォームと本学会ホームページ上に掲載されている、それぞれの議案に関する資料を確認し、表決用フォームに「承認」または「承認できない」あるいは「保留」を選択する。

議 長：小泉隆平先生

書 記：石村郁夫事務局長、山内朋子事務局次長

定足数確認

委任状の提出者が33名、直接投票が31名、合計64名の参加があり、総会運営内規に則って定足数に達していることが確認された。参加者からは以下についてすべて「承認」が得られた。

審議事項

1. 2021年度事業報告について

資料1に基づいて説明がなされ、2021年度事業報告は原案通り承認された。

2. 2021年度決算報告について

資料2-1、資料2-2の通り2021年4月1日から2022年3月31日までの収支計算書ならびに貸

借対照表が示され、2021年度決算報告について説明がなされ、原案通り承認された。

3. 2021年度会計監査報告について

資料3の通り、2022年5月13日に島井哲志監事・中村恵子監事により会計監査が行われ、法令および本学会会則の第10条の規定に基づき、本学会の会計は適正に執行されていることが確認されたとの報告があり、原案通り承認された。

4. 2022年度修正事業計画案について

資料4の通り、2022年度の修正事業計画として研修会と学術集会第23回大会の開催時期およびテーマ等を追加したことが示され、原案通り承認された。

5. 2022年度修正予算書案について

資料5の通り、2022年度修正予算として研修会参加費収入を増額し、第23回大会がWeb開催となることに伴う追加援助金30万円を支出に組み込んだことが示され、原案通り承認された。

6. 2023年度事業計画案について

資料6の通り、2023年度事業計画案が示され、原案通り承認された。

7. 2023年度予算書案について

資料7の通り、例年との相違として支出の部には第24回大会（Web開催）の追加援助金として30万円を計上、学会論文賞副賞として3万円を計上、旅費交通費としてコロナ禍前の対面開催予算額30万円を計上、事務局移転費として5万円を計上していることが示され、原案通り承

認された。

8. 名誉会員選考内規について

資料8の通り、新たに本学会として名誉会員選考内規を設けることが示され、原案通り承認された。

9. 学術集会第24回大会について

学術集会第24回大会は、第8期常任理事会(大会長：遠藤公久、準備委員会：中込さと子、長田久雄、安保英勇、羽鳥健司、石村郁夫)の体制で開催することが提案され、原案通り承認された。オンラインで開催予定であるが、開催日時や場所は現在調整中であることが説明された。

報告事項

1. 日本ヒューマン・ケア心理学会研究助成について

資料9の通り、2021年度および2022年度の本学会研究助成について報告され、了承された。

以上

2021年度 事業報告(案)	
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 運営のための会議開催と報告：総会，理事会，常任理事会の開催と会報の作成 ・ 入退会者への対応：入会予備審査，入退会の手続き ・ 会員情報の管理：会員数，個人情報の更新並びに管理，会費納入状況等 ・ 会計：予算の作成，決算，監査事務等 ・ 渉外事務 ・ 著作権管理 ・ 研究助成事務 ・ 第22回大会 Web 開催準備補佐
広 報	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「HC ニュースレター」 No.23 (2022年3月発行) ・ 学会広報メール保守・管理 ・ 学会機関誌，ニュースレター，大会・研修会情報，事務局情報の Web 掲載 ・ 学会論文リストの作成と Web 公開 ・ 学会ホームページの充実化(会員への最新情報提供等) ・ 早期公開とオープンアクセス化の検討 ・ 第22回大会 Web 開催準備補佐
編 集	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「ヒューマン・ケア研究」第21巻第1号(2021年4月発行) <li style="padding-left: 40px;">第21巻第2号(2021年5月発行) <li style="padding-left: 40px;">第22巻第1号(2021年11月発行) <li style="padding-left: 40px;">第22巻第2号(2022年3月発行) ・ 早期公開とオープンアクセス化の検討
研 修	<p>* 研修会テーマ「対話の力：生きること，死ぬことをめぐるヒューマン・ケア」</p> <p>日 時：2021年7月3日(土)～7月17日(土)</p> <p>場 所：広島国際大学呉キャンパス</p> <p>開催方法：オンデマンド</p> <p>講 師：田村 恵子 先生</p> <p>ゲストスピーカー：玉置 妙憂 氏</p>
学 術	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学術集会第22回大会 <li style="padding-left: 20px;">日 程：2021年7月3日(土)～7月17日(土) <li style="padding-left: 20px;">場 所：広島国際大学呉キャンパス <li style="padding-left: 20px;">開 催 方 法：オンデマンド <li style="padding-left: 20px;">大会委員長：広島国際大学 山崎 登志子 ・ 研究助成に関する実施・審査

2021(令和3)年度 決算書(案)
収支計算書

自 2021年4月 1日
至 2022年3月31日
(単位:円)

科 目	修正予算額 (1)	決 算 額 (2)	差異(△減) (1)-(2)	備 考
収入の部				
会費収入				
入会金	60,000	24,000	△ 36,000	入会金3,000円×8名
2021年度会費	1,750,000	1,463,000	△ 287,000	年会費7,000円×209名
過年度会費	140,000	364,000	224,000	年会費7,000円×52名
事業収入			0	
雑誌売り上げ	60,000	47,500	△ 12,500	
研修会参加費	90,000	90,000	0	研修参加費3,000円×30名
雑収入				
別刷代	60,000	0	△ 60,000	
寄付金	0	308,616	308,616	第22回大会委員会からの寄付301,616円 会員からの寄付7,000円
受取利息	400	19	△ 381	
当期収入計(A)	2,160,400	2,297,135	136,735	
前期繰越収支差額	3,074,734	3,074,734	0	
収入合計(B)	5,235,134	5,371,869	136,735	
支出の部				
事業費				
機関誌発行費	1,200,000	1,109,900	△ 90,100	機関誌Vol.21(1)(2),Vol.22(1)(2)
大会援助金	300,000	300,000	0	第23回大会援助金
広報費	100,000	79,860	△ 20,140	ニュースレターNo.23
学会論文賞副賞	30,000	12,429	△ 17,571	3年に1回、2020年分を2021年に繰り越し
研究助成	100,000	100,000	0	@100,000×1件
研修会費	50,000	40,790	△ 9,210	講師謝金、郵送料
管理費				
通信費	220,000	222,367	2,367	郵便送料、宅急便送料、メール便送料、年間 ホスティング費用
会議費	50,000	0	△ 50,000	理事会・監査会議の対面開催なし
旅費交通費	50,000	5,440	△ 44,560	・理事・監事旅費交通費0円 ・アルバイト交通費2名分(10月まで2名体制、 以降1名体制) 総務・会計担当A(4月～3月まで)交通費: 5,440円 会計担当B(4月～10月まで):交通費支給 なし(不要圏内)
消耗品費	100,000	20,259	△ 79,741	学会封筒、事務用品等
事務局費	200,000	247,800	47,800	・アルバイト人件費2名分(10月まで2名体制、 以降1名体制) 総務・会計担当A(4月～3月まで)時給1,200 円×151.5時間:181,800円 会計担当B(4月～10月まで):時給1,200円 ×55時間:66,000円
編集事務費	50,000	55,800	5,800	・査読謝礼金0円 ・アルバイト人件費1名分 総務・会計担当A:時給1,200円×46.5時間: 55,800円
支払手数料	10,000	6,673	△ 3,327	振替手数料、残高証明書等
雑費	20,000	0	△ 20,000	
予備費	300,000	0	△ 300,000	
当期支出計(C)	2,780,000	2,201,318	578,682	
当期収支差額(A)-(C)	△ 619,600	95,817	△ 715,417	
次期繰越収支差額(B)-(C)	2,455,134	3,170,551	△ 715,417	

貸借対照表(案)

2022年3月31日現在

資産の部

科目	金額
現金	0
振替貯金	1,855,057
普通貯金	1,437,094
資産合計	3,292,151

負債及び正味財産の部

科目	金額
前受金	49,000
未払金	72,600
次期繰越金	3,170,551
負債及び正味財産合計	3,292,151

日本ヒューマン・ケア心理学会
2021 年度会計監査報告書


日本ヒューマン・ケア心理学会
会長 遠藤 公久 殿


監事は、日本ヒューマン・ケア心理学会会則の第 10 条の規定に基づき、日本ヒューマン・ケア心理学会の 2021 年 4 月 1 日から 2022 年 3 月 31 日までの第 23 期会計年度の決算書類、即ち、貸借対照表および収支計算書についての監査を行いました。

結果、貸借対照表および収支計算書は法令および会則に従い、学会の財産および収支の状況を正しく示しているものと認め、また、学会の会計は適正に執行されていることを確認し、ここにご報告申し上げます。

2022 年 5 月 13 日

日本ヒューマン・ケア心理学会

監事 島井 哲志 

監事 中村 恵子 

2022年度 修正事業計画(案)	
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 運営のための会議開催と報告：総会，理事会，常任理事会の開催と会報の作成 ・ 入退会者への対応：入会予備審査，入退会の手続き ・ 会員情報の管理：会員数，個人情報の更新並びに管理，会費納入状況等 ・ 会計：予算の作成，決算，監査事務等 ・ 渉外事務 ・ 著作権管理 ・ 研究助成事務 ・ 学会論文賞審査事務 ・ 役員選挙事務
広 報	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「HC ニュースレター」 No.24 (2023年3月発行予定) ・ 学会広報メール保守・管理 ・ 学会機関誌，ニュースレター，大会・研修会情報，事務局情報の Web 掲載 ・ 学会論文リストの作成と Web 公開 ・ 学会ホームページの充実化(会員への最新情報提供等) ・ 早期公開とオープンアクセス化の検討
編 集	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「ヒューマン・ケア研究」第23巻第1号(2022年10月発行予定) 第23巻第2号(2023年3月発行予定) ・ 早期公開とオープンアクセス化の検討
研 修	<p>* 研修会</p> <p>テ ー マ:「フォーカシング-こころの声を傾ける-」</p> <p>日 程:7月9日(土)13時半～15時</p> <p>開催方法:オンライン開催(同期型)</p> <p>録画配信:7月10日(日)～7月15日(金)</p> <p>講 師:内田利広先生，星加博之先生</p>
学 術	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学術集会第23回大会 テ ー マ:「ヒューマン・ケアな関わり」 日 程:7月7日(木)～15日(金) 場 所:近畿大学東大阪キャンパス 開 催 方 法:オンライン開催(オンデマンド形式) 大会委員長:小泉 隆平(近畿大学総合社会学部教授) ・ 研究助成に関する実施・審査

2022(令和4)年度 修正予算書(案)

自 2022年4月 1日

至 2023年3月31日

(単位:円)

科 目	修正予算額 (1)	予算額 (2)	差異(△減) (1)-(2)	備 考
収入の部				
会費収入				
入会金	60,000	60,000	0	入会金3,000円×20名
年度会費	1,750,000	1,750,000	0	年会費7,000円×250名
過年度会費	140,000	140,000	0	年会費7,000円×20名
事業収入				
雑誌売り上げ	60,000	60,000	0	
研修会参加費	<u>120,000</u>	105,000	<u>15,000</u>	研修会参加費3,000円×40名
雑収入				
別刷代	60,000	60,000	0	
寄付金	0	0	0	
利子	<u>100</u>	400	<u>△ 300</u>	
当期収入計(A)	2,190,100	2,175,400	14,700	
前年度より繰越金	3,170,551	2,455,134	715,417	2021年度決算における次期繰越収支差額
収入合計(B)	5,360,651	4,630,534	730,117	
支出の部				
事業費				
機関誌発行費	600,000	600,000	0	機関誌Vol.23(1)(2)
大会援助金	<u>600,000</u>	300,000	<u>300,000</u>	・第24回大会援助金300,000円 ・第23回大会(Web開催)追加援助金 300,000円
広報費	100,000	100,000	0	ニューズレター、HP保守
学会論文賞副賞	0	0	0	3年に1回、2022年は予定なし
研究助成	100,000	100,000	0	100,000×1件
研修会費	100,000	100,000	0	講師謝金、講師旅費、講師宿泊費、 郵送費、印刷費、会議費
管理費				
通信費	180,000	180,000	0	郵便送料、宅急便送料、メール便送料、ホ スティングサービス費
会議費	50,000	50,000	0	理事会・監査会議
旅費交通費	50,000	50,000	0	常任理事・監査旅費、交通費
消耗品費	100,000	100,000	0	学会封筒、ラベル印刷等
事務局費	200,000	200,000	0	人件費
編集事務費	30,000	30,000	0	人件費
支払手数料	10,000	10,000	0	振替手数料、残高証明書等
雑費	20,000	20,000	0	
予備費	300,000	300,000	0	
当期支出計(C)	<u>2,440,000</u>	2,140,000	<u>300,000</u>	
当期収支差額(A)-(C)	<u>△ 249,900</u>	35,400	<u>△ 285,300</u>	
次期繰越収支差額(B)-(C)	<u>2,920,651</u>	2,490,534	<u>430,117</u>	

2023年度 事業計画(案)	
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 運営のための会議開催と報告：総会, 理事会, 常任理事会の開催と会報の作成 ・ 入退会者への対応：入会予備審査, 入退会の手続き ・ 会員情報の管理：会員数, 個人情報の更新並びに管理, 会費納入状況等 ・ 会計：予算の作成, 決算, 監査事務等 ・ 渉外事務 ・ 著作権管理 ・ 研究助成事務 ・ 学会論文賞審査事務
広 報	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「HC ニュースレター」 No.25 (2024年3月発行予定) ・ 学会広報メール保守・管理 ・ 学会機関誌, ニュースレター, 大会・研修会情報, 事務局情報の Web 掲載 ・ 学会論文リストの作成と Web 公開 ・ 学会ホームページの充実化(会員への最新情報提供等) ・ 早期公開とオープンアクセス化の検討
編 集	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「ヒューマン・ケア研究」第24巻第1号(2023年10月発行予定) 第24巻第2号(2024年3月発行予定) ・ 早期公開とオープンアクセス化の検討
研 修	<p>*研修会</p> <p>テーマ：未定</p> <p>日 時：2023年(詳細未定)</p> <p>場 所：未定</p> <p>講 師：未定</p>
学 術	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学術集会第24回大会 テ ー マ：未定 日 程：2023年6～7月 開 催 方 法：オンライン開催 大会委員長：遠藤理事長 大会運営体制：中込, 安保, 長田, 羽鳥, 石村(第8期常任理事) ・ 研究助成に関する実施・審査

2023(令和5)年度 予算書

自 2023年4月 1日

至 2024年3月31日

(単位:円)

科 目	2023年度予算額 (1)	2022年度修正予算額 (2)	差異(△減) (1)-(2)	備 考
収入の部				
会費収入				
入会金	60,000	60,000	0	入会金3,000円×20名
年会費	1,750,000	1,750,000	0	年会費7,000円×250名
過年度会費	140,000	140,000	0	年会費7,000円×20名
事業収入				
雑誌売り上げ	60,000	60,000	0	
研修会参加費	120,000	120,000	0	研修会参加費3,000円×40名
雑収入				
別刷代	60,000	60,000	0	
寄付金	0	0	0	
利子	100	100	0	
当期収入計(A)	2,190,100	2,190,100	0	
前年度より繰越金	2,920,651	3,170,551	△ 249,900	2022年度修正予算における次期繰越収支差額
収入合計(B)	5,110,751	5,360,651	△ 249,900	
支出の部				
事業費				
機関誌発行費	600,000	600,000	0	機関誌Vol.23(1)(2)
大会援助金	600,000	600,000	0	・第25回大会援助金300,000円 ・第24回大会(Web開催)追加援助金300,000円
広報費	100,000	100,000	0	ニューズレター, HP保守
学会論文賞副賞	30,000	0	30,000	3年に1回, 2023年
研究助成	100,000	100,000	0	100,000×1件
研修会費	100,000	100,000	0	講師謝金, 講師旅費, 講師宿泊費, 郵送費, 印刷費, 会議費
管理費				
通信費	180,000	180,000	0	郵便送料, 宅急便送料, メール送料, ホスティングサービス費
会議費	50,000	50,000	0	理事会・監査会議
旅費交通費	300,000	50,000	250,000	常任理事・監査旅費, 交通費
消耗品費	100,000	100,000	0	学会封筒, ラベル印刷等
事務局費	250,000	200,000	50,000	人件費, 事務局移転経費
編集事務費	30,000	30,000	0	人件費
支払手数料	10,000	10,000	0	振替手数料, 残高証明書等
雑費	20,000	20,000	0	
予備費	300,000	300,000	0	
当期支出計(C)	2,770,000	2,440,000	330,000	
当期収支差額(A)-(C)	△ 579,900	△ 249,900	△ 330,000	
次期繰越収支差額(B)-(C)	2,340,751	2,920,651	△ 579,900	

日本ヒューマン・ケア心理学会 名誉会員選考内規

(目的)

第1条

会則第5条第3項に定める名誉会員を推薦できる要件, 推薦に関わる事項, 名誉会員の会員適用事項等を定める。

(名誉会員に推薦できる要件)

第2条

理事会は, 以下の要件(1)を満たす者で(2)から(4)のいずれかに該当する者を, 推薦することができる。

- (1) 70歳以上の正会員
- (2) 本会において, 常任理事を3期以上務めた者。
- (3) 本会において, 会長, または学術集会長を務めた者。
- (4) 本会ならびに学術研究の発展に顕著な貢献をしたと認められた者。

(手続き)

第3条

名誉会員への就任は, 次の手続きにより行われるものとする。

- (1) 理事は, 常任理事会に対して名誉会員にふさわしい正会員を提案する。
- (2) 常任理事会は, 名誉会員の提案があった場合には, 速やかに審議を行う。名誉会員への就任が妥当と判断したときには, 本人の承諾を得たうえで, 理事会で議決する。
- (3) 新たに名誉会員が選出されたときは, その年に開催される総会で報告する。

(名誉会員の会員適用事項)

第4条

本会の名誉会員には, 次の各号の事項が適用されるものとする。

- (1) 名誉会員の名称をもって会員登録する。
- (2) 本会会員としての年会費を免除する。
- (3) 総会・年次大会等への参加費を免除する。
- (4) 役員選挙における選挙権, 被選挙権は有しない。
- (5) 総会等での議決権を有しない。
- (6) 上記以外の事項については, 正会員と同じ扱いとする。

(名誉会員の資格喪失)

第5条

名誉会員が次の各号のいずれかに該当するときは、その資格を喪失する。

- (1) 名誉会員が本会の名誉を傷つけたことにより、理事会が資格を取り消すとき
- (2) 本人の申し出があったとき

(内規の変更)

第6条

この内規の変更は、理事会の議決により行う。ただし、特定の会員または名誉会員が著しく不利益となるような内規の変更を行ってはならない。

附則

本内規は令和4年10月15日から施行する。

日本ヒューマン・ケア心理学会研究助成報告

日本ヒューマン・ケア心理学会研究助成 (2021年度)

募集期間	2021年4月15日(木)～5月17日(月)(17:00必着)
応募件数	1件
審査委員会	学術委員会委員が担当(中込, 清水, 山崎, 小泉各委員)
受給者	長崎県立大学シーボルト校 看護栄養学部 看護学科 重富 勇
採択額	10万円
会計管理者	長崎県立大学シーボルト校 会計係 総務企画課総務グループ中山様
研究課題名	「精神科看護師のアイデンティティ形成の様相」
研究期間	2021年6月1日～2022年3月末日
決算額	10万円

日本ヒューマン・ケア心理学会研究助成 (2022年度)

募集期間	2022年4月13日(水)～5月16日(月)(17:00必着)
応募件数	1件
審査委員会	学術委員会委員が担当(中込, 清水, 山崎, 小泉各委員)
受給者	奈良女子大学 研究院生活環境科学系 伊藤 美奈子
採択額	10万円
会計管理者	未定
研究課題名	「感覚過敏尺度開発と支援ニーズに関する研究」
研究期間	2022年6月1日～2023年3月末日

以上

日本ヒューマン・ケア心理学会 第8期 第6回理事会 議事録

期 日：2022年9月24日(土) 10:00～11:00
場 所：Zoom ミーティング
参加者：遠藤公久会長(議長), 安保英勇, 石村郁夫, 長田久雄, 中込さと子, 羽鳥健司 各常任理事, 石川智, 大場良子, 小正浩徳, 北田雅, 木村登紀子, 小泉隆平 各理事, 中村恵子監事
欠席者：今井田貴裕*, 梅村美代志*, 片山富美代*, 佐居由美*, 清水裕子*, 西嶋雅樹*, 山内朋子*, 山崎登志子* 各理事, 島井哲志監事*, *委任状有
書 記：石村郁夫事務局長, 山内朋子事務局次長

資料

資料1 2021年度事業報告(案)
資料2-1 2021年度決算報告(案)
資料2-2 2021年度貸借対照表(案)
資料3 2021年度会計監査報告(案)
資料4 2022年度修正事業計画(案)
資料5 2022年度修正予算書(案)
資料6 2023年度事業計画(案)
資料7 2023年度予算書(案)
資料8 名誉会員選考内規(案)
資料9 第24回総会次第案(案)
資料10 日本ヒューマン・ケア心理学会研究助成報告

定足数確認

理事20名のうち12名の出席, 監事2名のうち1名の出席, および9名からの委任状提出があり, 理事会運営内規第3条に則って定足数に達していることが確認された。

会長挨拶

理事各位へ理事会開催に伴う連絡不備等に関するお詫び, および学術集会第23回大会長である小泉隆平理事へ大会開催の御礼が伝えられた。

審議事項

1. 2021年度事業報告について

石村事務局長および各担当常任理事より資料1に基づいて説明がなされ, 原案通り承認された。

2. 2021年度決算報告について

石村事務局長より資料2-1, 資料2-2に基づいて説明がなされ, 原案通り承認された。

3. 2021年度会計監査報告について

中村監事より, 資料3に基づいて説明がなされた。2022年5月13日に会計監査が行われ, 法令および本学会会則の第10条の規定に基づき, 本学会の会計は適正に執行されていることが確認されたとの報告があり, 原案通り承認された。

4. 2022年度修正事業計画案について

石村事務局長より資料4に基づいて説明がなされた。研修会と学術集会第23回大会の開催時期およびテーマ等の決定事項を反映した点が主な修正であることが説明され, 原案通り承認された。

5. 2022年度修正予算書案について

石村事務局長より, 資料5に基づいて説明がなされた。研修会参加費収入を増額し, 第23回大会が Web 開催となることに伴う追加援助金30万円の支出も新たに組み込んだことが主な

修正であることが説明され、原案通り承認された。

6. 2023年度事業計画案について

石村事務局長および各担当常任理事より、資料6に基づいて説明がなされ、原案通り承認された。中込常任理事からは、学術集会第24回大会の大会長候補者から辞退の連絡があり、その他に引き受けていただける方もいなかったとの説明がなされた。第8期常任理事が大会運営体制を担うことで大会を途切れさせることなく開催したいとの提案がなされ、こちらも承認された。

7. 2023年度予算書案について

石村事務局長より、資料7に基づいて説明がなされた。例年との相違点は、支出の部に第24回大会(Web開催)の追加援助金として30万円を計上、学会論文賞副賞として3万円を計上、旅費交通費としてコロナ禍前の対面開催予算額30万円を計上、事務局移転費として5万円を計上していることである。学術集会がWeb開催となり大会準備に費用がかかるために大会援助金が30万円から60万円(2年に分けてお渡し)へと上がっているが、初のWeb開催の第22回大会実績でも支援金増加分に見合う額が寄付金として学会に戻っていることが中込常任理事より説明がなされた。また、引き続き諸会議をWebやハイブリッドでの開催として旅費交通費の支出を抑えることが遠藤会長と長田常任理事より次期常任理事会への申し送り事項として提案された。審議の結果、原案通り承認された。

8. 学術集会第24回大会について

中込常任理事より、学術集会第24回大会を第8期常任理事体制にてWeb開催することが提案され、承認された。詳細は今後検討していく

との説明がなされた。

9. 名誉会員選考内規について

石村事務局長より、本学会の発展に顕著に貢献して下さった会員が定年退職を迎えた際に名誉会員に推挙できる選考内規が本学会にはなかったことから、本内規を制定するに至ったとの経緯が説明された。資料8(画面共有)に基づいて内容の説明がなされ、原案通り承認された。

10. 第24回総会議長および次第案について

小泉隆平理事が第24回総会議長に推薦され、本人の了承のもと、承認された。石村事務局長より、資料9に基づいて説明がなされ、第24回総会はWebアンケートフォームを用いた開催とすることで原案通り承認された。

11. その他

特記事項なし。

報告事項

1. 日本ヒューマン・ケア心理学会研究助成について

中込常任理事より、資料10に基づいて報告され、了承された。2021年度の助成者へ学会発表および機関誌への投稿を推奨していくことが確認された。

2. 選挙について

羽鳥選挙管理委員長より、第9期役員選挙の日程および選挙関連書類の文面案、選挙管理委員の担う役割について説明がなされ、了承された。

3. その他

学術集会第23回大会長である小泉隆平理事より、大会がWeb開催で終了し、発表20件で

あったことが報告された。今回参加費として学生料金を設定したことで学部生13名の参加を得たことやオンライン受付にかかった課題はWeb開催の知見として今後に活かせると思われるとの説明がなされた。詳細報告および会計報告は今後改めて行う予定であることが確認された。

閉会

日本ヒューマン・ケア心理学会
第8期 第13回常任理事会 議事録

期 日：2022年6月4日(土) 17:00～20:00

場 所：Zoom ミーティング

参加者：遠藤公久会長(議長), 安保英勇, 石村郁夫, 中込さと子, 羽鳥健司 各常任理事

陪席者：大場良子研修委員

欠席者：長田久雄常任理事

書 記：石村郁夫事務局長, 山内朋子事務局次長

議事

1. 議事録確認

石村事務局長より資料1「第12回常任理事会(メール)議事録(案)」に基づいて説明がなされ、原案通り承認された。

2. 審議事項

1) 会員異動について

石村事務局長より資料2「会員異動について」に基づいて2022年3月17日～5月27日までの会員異動について説明がなされ、新規入会6名(主に学術集会発表者)、退会5名が承認された。現会員数は233名であり、同期間の会員登録情報の変更が8名であったことが報告された。今後、名誉会員の選考内規を制定し、候補者を検討していくべきであるとの意見が交わされた。

2) 2021年度事業報告について

石村事務局長および各担当常任理事より資料3「2021年度事業報告(案)」に基づいて説明がなされ、原案通り承認された。

3) 2021年度決算報告について

石村事務局長より資料4-1「2021年度決算書(案)」, 資料4-2「2021年度貸借対照表(案)」に基

づいて説明がなされ、原案通り承認された。

4) 2021年度会計監査報告について

石村事務局長より資料5「2021年度会計監査報告」に基づいて2021年度会計監査が問題なく終了したことが報告され、原案通りに承認された。

5) 2022年度修正事業計画案について

石村事務局長と各担当常任理事より資料6「2022年度修正事業計画(案)」に基づいて説明がなされ、原案通り承認された。大場研修委員より、研修会では同意書を作成中であることが報告され、検討した結果、同意を求める項目内容をより精査し、2022年の研修会主催者が同意を求めていることが分かるように明記すると良いとの意見が交わされた。

6) 2022年度修正予算書案について

石村事務局長より資料7「2022年度修正予算書(案)」に基づいて説明がなされ、原案通り承認された。例年、収入の部に組み入れている別刷代はここ数年間、収入実績がない状態のため、次年度以降は実績に即して収入からは外すことが確認された。

7) 2023年度事業計画案について

石村事務局長および各担当常任理事より、資料8「2023年度事業計画(案)」に基づいて説明がなされた。研修会と学術集会第24回大会は7月頃にオンライン開催とすること、第8期常任理事体制で大会を運営することが決定し、動画配信はVimeoを利用してはどうかといった意見が交わされた。その他の内容は、原案通り承認された。今後、機関誌への投稿論文数を増やすためには、早期公開とオープンアクセス化を進めていく必要があるとの意見が交わされた。

8) 2023年度予算書案について

石村事務局長より資料9「2023年度予算書(案)」に基づいて説明がなされ、原案通り承認された。旅費交通費はコロナ禍前の額に戻しているが、今後も会議はWeb開催が予測され、支出額が抑えられるのではないかとの意見が交わされた。

9) ニューズレター No.24企画案

羽鳥常任理事より資料10「ニューズレター No.24企画案」に基づき説明がなされ、構成は原案通りに承認された。各頁の執筆者候補と原稿入稿期限が確認された。

10) 学術集会第24回大会について

中込常任理事より、学術集会第24回大会を第8期常任理事体制にてWeb開催することが提案され、承認された。研修会や大会のテーマは心理系と看護系の両者が興味を持つ、移行期支援や発達障害、患者の意思決定、愛着、コッパッションなどのテーマがいいのではないかとの意見が交わされた。詳細は引き続き検討していくことが確認された。

11) 名誉会員規定(内規)について

石村事務局長より資料11「名誉会員規定(案)」に基づいて説明がなされた。主に理事に推薦できる要件の内容(年齢や本学会での経歴)と手続きの手順と内容について検討され、修正したものを理事会に提案することとなった。

12) 第8期第6回理事会次第案について(事務局)(資料12)

石村事務局長より資料12「第8期第6回理事会次第(案)」に基づいて説明がなされた。選挙管理委員会に関する議事を追加することが確認

され、その他は原案通り承認された。今後、理事・監事へ開催日時の調整連絡をすることが確認された。

13) 第24回総会議長および次第案について(事務局)(資料13)

石村事務局長より資料13「第24回総会次第案(案)」に基づいて説明がなされ、内容は原案通り承認された。

14) その他

特記事項なし。

3. 報告事項

1) 学術委員会

中込常任理事より資料14「日本ヒューマン・ケア心理学会研究助成報告」に基づいて説明がなされ、了承された。研究助成の受給者には本学会学術集会での発表や機関誌への投稿を呼び掛け、学会への還元を促す旨を募集要項に記載してはどうかとの議論が交わされ、本件については学術委員会で検討されることが確認された。

2) 編集委員会

安保常任理事より、新規投稿が4件あり、7～8件の論文審査中であることが報告された。

3) その他

特記事項なし。

日本ヒューマン・ケア心理学会

第8期第14回常任理事会 議事録

日 程：2022年12月10日(土)16時半～17時半

場 所：Zoom ミーティング

出席者：遠藤公久会長（議長）、安保英勇、石村郁夫、長田久雄、中込さと子、羽鳥健司
各常任理事

陪席者：大場良子選挙管理委員、関谷大輝立会人、
山内朋子事務局次長

書 記：石村郁夫事務局長、山内朋子事務局次長

議事

1. 審議事項

1) 会員異動について

石村事務局長より資料1「会員異動について」に基づいて2022年5月28日～12月9日までの会員異動について説明がなされ、新規入会3名、退会1名（うち1名は名誉会員）が承認された。現会員数は233名であり、同期間の会員登録情報の変更が5名であったことが報告された。

2) 第9期役員選挙結果および会長選挙について

第9期役員選挙が公示期間2022年10月31日～11月6日、投票締切11月30日（当日消印有効）の日程で行われた。本会に先立って12月10日に東京成徳大学にて、羽鳥健司選挙管理委員長、石村郁夫選挙管理委員、大場良子選挙管理委員、関谷大輝立会人によって開票が行われた。

羽鳥選挙管理委員長より、開票結果と互選理事10名が選出されたことが報告された。本選挙の返信用封筒には住所・氏名の記載欄が印刷されておらず、それらの記載がなく無効票となったものが複数あったが、万が一無効票が有効であった場合でも互選理事10名の結果には変わりがないことを確認したとの報告がされた。これらの報告に基づいて原案通り承認され、事務局より互選理事10名に対して承諾書を取り付けることが決定した。

また、互選理事10名を対象に、投票締切12月30日（必着）として新会長選の案内を行い、1月7日に開票を行うことが確認された。会長選挙

の投票返信用封筒には、氏名・住所の記入欄を設けるようにという意見が出され、そのように進めることとなった。

3) 学術集会第24回大会について

中込常任理事より、学術集会第24回大会（第8期常任理事体制でのWeb開催）は基調講演、シンポジウム、口演、示説を含むことが提案され、原案通り承認された。大会準備委員長（大会委員長）として遠藤会長が推薦され、本人の承諾を得た。自己責任論など、テーマについての意見が交わされ、引き続き内容を検討していくこととなった。また、学術集会第25回大会は大会準備委員長候補者に打診中であり、対面開催の可能性があることが併せて説明された。

4) ニュースレターについて

羽鳥常任理事より、資料2「ニュースレター No.24 企画案」に基づいて説明がなされ、構成と執筆者について検討され、引き続き執筆依頼を行っていくことが確認された。

以上

日本ヒューマン・ケア心理学会

第8期第15回常任理事会 議事録

日 程：2023年1月7日（土）15時～17時

場 所：Zoom ミーティング

出席者：遠藤公久会長（議長）、安保英勇、石村郁夫、長田久雄、中込さと子、羽鳥健司
各常任理事

陪席者：大場良子研修委員、山内朋子事務局次長

書 記：石村郁夫事務局長、山内朋子事務局次長

議事

1. 審議事項

1) 第9期会長選挙の選挙結果について

第9期の会長選挙が12月10日～12月30日(必着)の日程で行われた。本会に先立ち、1月7日に東京成徳大学にて、羽鳥健司選挙管理委員長、石村郁夫選挙管理委員、大場良子選挙管理委員、北田雅理事立会人によって開票が行われ、無効票がないことが確認された。

羽鳥健司選挙管理委員長より、開票結果と、新会長として羽鳥健司常任理事が選出されたことが報告され、原案通り承認された。今後、新会長が10名の指名理事を選出し、事務局より承諾書を取り付け、年度内に第8期・第9期の合同理事会を開催することとなった。

2) 学術集会第24回大会・研修会について

中込常任理事より学術集会第24回大会の概要が提案され、審議の結果、コンパッションをテーマにすることが決定した。講演会やシンポジウムの講師候補者数名を検討し、検討結果に沿って候補者へ打診していくこととなった。研修会も大会テーマに沿って計画を立案していくこととなった。順次、第1号通信の原案作成に取り掛かることとなった。

2. 報告事項

1) 本年度事務局費の支出見込みについて

石村事務局長より、本年度は事務局アルバイト1名の中途退職があって引継ぎを要したことや選挙関連での変則的な業務があったことから、事務局経費の支出が予算を5万円ほど超過する見込みであることが報告され、了承された。

以上

日本ヒューマン・ケア心理学会

第8期第16回臨時常任理事会(メール会議)議事録

期 日：2023年2月3日(金)～2月8日(水)

出席者：遠藤公久会長(議長)、安保英勇、石村郁夫、長田久雄、中込さと子、羽鳥健司
各常任理事

陪席者：大場良子研修委員、山内朋子事務局次長

書 記：石村郁夫事務局長、山内朋子事務局次長

開催方法：メール会議

議事

1. 議事録の確認

資料1「第8期第13回常任理事会議事録(案)」、資料2「第8期第6回理事会議事録(案)」、資料3「第24回総会議事録(案)」について審議した結果、原案通り承認された。

2. 審議事項

1) 2022年度研修会収支決算書(案)

資料4「2022年度研修会収支決算書(案)」について審議した結果、原案通り承認された。

2) 学術集会第23回大会収支決算書(案)

(1) 収支決算

資料5「学術集会第23回大会収支決算書(案)」について審議した結果、原案通り承認された。大会収入は860,002円(うち60万円が2年間の大会援助金総額)、大会支出は271,676円、収支決算は588,326円であった。

(2) 学会への寄付金額

第23回大会収支決算を踏まえて本学会への寄付額を検討した結果、大会支出額と収支決算額から本学会口座への振込手数料を差し

引いた額(余剰金)を全額寄付していただくことで決定した。

併せて学術委員会より、大会余剰金を会員へ還元する方法が提案され、検討がなされた。提案としては、学会の目的や使命を果たす社会活動として、大会余剰金を会員向けオンデマンド研修動画コンテンツ作成のための資金へと予算化し、関係委員会で話し合っただけで新たな企画を立案し、当該コンテンツを会員に格安で利用してもらうことであった。有効活用できる案であるとの意見が交わされ、引き続き詳細を検討していくことで決定した。

以上

日本ヒューマン・ケア心理学会

第8期第17回臨時常任理事会(メール会議)議事録

期 日：2023年2月22日(水)～2月27日(月)

出席者：遠藤公久会長(議長)、安保英勇、石村郁夫、長田久雄、中込さと子、羽鳥健司各常任理事

陪席者：大場良子研修委員、山内朋子事務局次長

書記：石村郁夫事務局長、山内朋子事務局次長

開催方法：メール会議

議事

1. 議事録の確認(事務局)

資料1「第8期第14回常任理事会議事録(案)」、資料2「第8期第15回常任理事会議事録(案)」資料3「第8期第16回臨時常任理事会議事録(案)」について審議した結果、資料1は一部誤字を修正した上で承認された。他は原案通り承認された。

2. 審議事項

1) 学術集会第23回大会報告書(案)

資料4「学術集会第23回大会報告書(案)」について審議した結果、一部文言の修正をした上で承認された。

2) 2023年度修正事業計画(案)(資料5)(事務局)

資料5「2023年度修正事業計画(案)」について審議した結果、原案通り承認された。

3) 名誉会員への推薦について(参考資料：名誉会員選考内規)(会長)

遠藤会長より、本会名誉会員選考内規(令和4年10月15日施行)に則り、長田久雄常任理事、および木村登紀子理事に2023年度から名誉会員にご就任いただいておりますかどうかの推薦がなされ、原案通り承認された。長田常任理事からは承諾を得ているため、今後、木村理事へ打診し、承諾が得られた場合には両名について理事会に諮ることとなった。

4) 会員異動について

資料6「会員異動連絡票」に基づいて2022年12月10日～2023年2月21日までの会員異動について提示され、新規入会0名、退会7名、2年間以上の会費未納による除籍12名が承認された。現会員数は208名であり、同期間の会員登録情報の変更が2名であったことが報告された。

以上